

(様式2)

受付番号	※商工会記載欄
------	---------

創業計画書

(記入上の注意)

- 1 各項目には指定された必要事項を必ず記載してください。記載もれなど不備がある場合は、審査の対象外となる場合があります。
- 2 印刷は片面印刷として、各項目の枠は適宜調整してください。(最大8枚程度)

1 応募者の概要

(1) 応募者

フリガナ		生年月日	□昭和 □平成
氏名 (代表者氏名)			年 月 日 (歳)
現住所	〒		
TEL/携帯		E-mail	
創業直前の職業	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 主婦・主夫 <input type="checkbox"/> アルバイト・パートタイマー <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他 ()		

(2) 事業内容

屋号 (法人名)			
既存事業の業種	(既に事業を営んでいる場合に記入)		
創業する事業の業種	(既に事業を営んでいる場合は日本標準産業分類の大分類において既存事業と異なる業種)		
事業所の所在地 (創業予定地)	〒 —		
TEL/携帯		E-mail	

(3) 創業の予定など

創業(予定)日	創業日 ※ (予定日)	令和	年	月	日
事業形態	個人 ・ 法人	(法人の場合) 資本金			千円
従業員数	人 (内パート・アルバイト 人)				
本事業に必要な許認可・免許等の有無	無 ・ 有 該当する方に○	「有」の場合は必要な許認可・免許等の名称及び取得見込み時期を記載してください。 名称： 取得見込時期：			
フランチャイズ契約の有無	無 ・ 有 該当する方に○	「有」の場合、「2 事業計画」の「優位性」の欄に他のチェーン店との差別化について記載してください。			

※令和4年4月1日以後に創業済みの方の「創業日」は、個人の場合は税務署の開業届に記載された開業日となります。また、法人の場合は履歴事項全部証明書に記載された会社成立の年月日となります。

(4) 創業の動機、経緯及び将来の展望

※創業するきっかけや目的、経営理念・将来への展望などを記載してください。

--

(5) 応募者の略歴等

略歴については、勤務先だけではなく、担当業務や役職、身につけた技能等についても記載してください。

年 月	内 容
過去の事業経験	<input type="checkbox"/> 事業を経験したことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を運営していたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を運営していたことがあるが、既にその事業をやめている。 (→やめた時期： 年 月)
取得資格	<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 ()
知的財産権等	<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 ()

(6) 取扱商品・サービス

取扱商品・サービスの内訳	①	(売上割合 %)
	②	(売上割合 %)
	③	(売上割合 %)
取扱商品・サービスの具体的内容	※取扱商品・サービスの特徴や販売予定価格等を記載してください。	

(7) 主な取引先・取引関係等

	取引先名	売上の割合	掛取引の割合	回収・支払の条件
販売先		%	%	日 〆 日回収
		%	%	日 〆 日回収
		%	%	日 〆 日回収
	ほか 社	%	%	日 〆 日回収
仕入先		%	%	日 〆 日回収
		%	%	日 〆 日回収
		%	%	日 〆 日回収
	ほか 社	%	%	日 〆 日回収
外注先		%	%	日 〆 日回収
		%	%	日 〆 日回収
		%	%	日 〆 日回収
	ほか 社	%	%	日 〆 日回収

※掛取引がない場合は、回収・支払の条件は未記入とし、掛取引の割合欄に0%と記入してください。

※具体的な販売先が決まっていない場合は、販売ターゲットするお客様の属性や業種（30代女性など）記入してください。

2 事業計画

(1) 事業の内容 ※評価のために重要な事項ですので、分かりやすく具体的に記載してください。

事業の 具体的内容	※これから始める事業内容(何を・誰に・どの様に提供するか)を具体的に記載してください。
本事業の 知識、経験 技術	※これから始める事業について、知識・経験・技術などを記載してください。
市場性 (継続性) (成長性)	※これから取り組む事業の環境と、目指す顧客・売上確保の見込み(理由)を記載してください。
優位性 ・ セールス ポイント	※これから取り組む事業が他社のものと比べて何が違うのか、どういった点が優れているのかについて記載してください。

<p>顧客・営業 販路開拓 PR方法等</p>	<p>※事業を実施する際の、顧客確保・営業戦略・PR方法等を具体的に記載してください。</p>
<p>実施体制 (スタッフ) (協力者)</p>	<p>※事業を始める際、スタッフ・協力者(家族・友人・仕事関係等)がおられたら記載してください。</p>
<p>課題と 対応方法</p>	<p>※創業時・創業後の課題があれば、対応方法と合わせて記入してください。</p>

(2) スケジュール

創業前から創業後の取り組みについて、具体的な実施内容（店舗改装・広告宣伝等）とそれぞれの着手日・完了日を記載してください。

<p>実施内容 及び 着手・完了 予定日</p>	
--------------------------------------	--

(3) 売上・利益等の計画

創業当初と1年経過後の売上計画を記載してください。

		創業当初(1ヶ月) (年 月期)	1年後(1ヶ月) (年 月期)	3年目(1年間) (年 月～ 年 月期)
売上高①		千円	千円	千円
売上原価② (仕入高)		千円	千円	千円
売上総利益③ (①-②)		千円	千円	千円
経費	人件費	千円	千円	千円
	家賃	千円	千円	千円
	支払利息	千円	千円	千円
		千円	千円	千円
		千円	千円	千円
	合計④	千円	千円	千円
営業利益③-④		千円	千円	千円
積算根拠				

(4) 創業資金と調達方法

必要な資金		金額	調達の方法	金額
設備資金	店舗、工場、機械、備品、 車両など (内訳)	万円	自己資金	万円
			親、兄弟、知人等からの 借入 (内訳・返済方法)	万円
				万円 返済期間 年
運転資金	商品仕入れ、経費支払資金 など (内訳)	万円	金融機関等からの借入	
合計		万円	合計	万円